

2025年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2025年1月28日

上場会社名 日本デコラックス株式会社
コード番号 7950 URL <https://www.decoluxe.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
配当支払開始予定日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 名
TEL 0587-93-2411

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の業績(2024年4月1日～2024年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	4,647	2.1	502	18.7	557	13.1	385	13.2
2024年3月期第3四半期	4,748	15.8	618	77.6	641	44.9	443	14.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	486.52	
2024年3月期第3四半期	560.21	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	18,043	15,807	87.6
2024年3月期	17,929	15,595	87.0

(参考)自己資本 2025年3月期第3四半期 15,807百万円 2024年3月期 15,595百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		150.00		220.00	370.00
2025年3月期		150.00			
2025年3月期(予想)				220.00	370.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2025年3月期の業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,300	0.3	600	13.1	660	8.3	450	14.0	567.87

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 5「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3)四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 有
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 5「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3)四半期財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	893,000 株	2024年3月期	893,000 株
期末自己株式数	2025年3月期3Q	100,572 株	2024年3月期	100,572 株
期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	792,428 株	2024年3月期3Q	792,436 株

添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(会計方針の変更に関する注記)	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	5
(セグメント情報等の注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善により、社会経済活動の正常化が進み、緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、原材料価格の高止まりや、為替変動による物価上昇及び地政学リスクの高まり等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社のセグメント別の業績は、以下の通りとなりました。

<建築材料事業>

高圧メラミン化粧板は、インバウンド増加により店舗市場向けの需要が回復基調だったこと及びオフィス回帰の加速によりオフィス家具向けの需要が堅調に推移したものの、新規物件の減少によりトイレブース市場向けの需要が減少し売上が減少しました。

不燃メラミン化粧板は、原材料等の価格高騰の一部を販売価格に転嫁したものの、資材価格の高騰による新築住宅の着工件数及び住宅のキッチンリフォーム工事件数が減少したことにより、売上が減少しました。

その結果、化粧板製品の売上高は3,168百万円（前年同四半期比95.7%）となりました。

電子部品業界向け製品は、パソコン及びスマートフォン向け等の需要が回復基調だったこと及び自動車の半導体不足や部品調達の遅れが解消傾向となり、車載関連の需要が一部回復したことにより、売上が増加しました。

その結果、電子部品業界向け製品の売上高は580百万円（前年同四半期比106.8%）となりました。

ケミカルアンカー製品は、建設コストの上昇傾向が続いているものの、競合他社からの切替え及び建築分野での物件採用件数増加により、売上が増加しました。

その結果、ケミカルアンカー製品の売上高は561百万円（前年同四半期比101.8%）となりました。

これらの結果、その他の売上高も合わせて、建築材料事業セグメントの売上高は4,345百万円（前年同四半期比97.7%）となりました。

<不動産事業>

不動産事業は、堅調に推移し売上は増加しました。

その結果、不動産事業セグメントの売上高は301百万円（前年同四半期比100.6%）となりました。

全社の業績といたしましては、売上高は4,647百万円（前年同四半期比97.9%）、営業利益は502百万円（前年同四半期比81.3%）、経常利益は557百万円（前年同四半期比86.9%）、四半期純利益は385百万円（前年同四半期比86.8%）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べて114百万円増加し18,043百万円となりました。これは主に、現金及び預金が減少したものの、有価証券及び投資有価証券が増加したこと等によるものです。負債は前事業年度末に比べて97百万円減少し2,236百万円となりました。これは主に、その他の固定負債が増加したものの、未払法人税等及びその他の流動負債が減少したこと等によるものです。また、純資産は前事業年度末に比べて211百万円増加し15,807百万円となりました。これは主に、配当金を293百万円支払ったものの、その他有価証券評価差額金が119百万円増加したこと及び四半期純利益を385百万円計上したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月10日の「2024年3月期 決算短信（非連結）」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,317,984	3,529,051
受取手形及び売掛金	985,453	958,652
電子記録債権	1,038,857	1,055,592
有価証券	—	60,783
商品及び製品	404,815	411,136
仕掛品	74,894	75,509
原材料及び貯蔵品	568,528	570,744
その他	63,748	120,177
流動資産合計	8,454,282	6,781,647
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,302,779	2,269,783
土地	5,099,587	5,099,587
その他（純額）	504,930	451,828
有形固定資産合計	7,907,297	7,821,199
無形固定資産	49,299	39,645
投資その他の資産		
投資有価証券	1,208,786	3,071,689
その他	309,594	329,662
投資その他の資産合計	1,518,380	3,401,351
固定資産合計	9,474,977	11,262,196
資産合計	17,929,260	18,043,844
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	331,820	322,657
電子記録債務	731,416	726,469
未払法人税等	95,072	76,787
引当金	54,251	30,313
その他	408,721	322,789
流動負債合計	1,621,282	1,479,017
固定負債		
役員退職慰労引当金	385,015	395,687
その他	327,539	361,991
固定負債合計	712,554	757,678
負債合計	2,333,836	2,236,696
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,515,383	2,515,383
資本剰余金	2,305,533	2,305,533
利益剰余金	10,969,262	11,061,593
自己株式	△483,363	△483,363
株主資本合計	15,306,814	15,399,145
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	288,608	408,002
評価・換算差額等合計	288,608	408,002
純資産合計	15,595,423	15,807,148
負債純資産合計	17,929,260	18,043,844

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	4,748,144	4,647,770
売上原価	3,158,656	3,170,789
売上総利益	1,589,488	1,476,980
販売費及び一般管理費	970,696	974,057
営業利益	618,791	502,923
営業外収益		
受取利息	4,397	34,100
受取配当金	18,247	27,655
その他	4,353	4,258
営業外収益合計	26,997	66,014
営業外費用		
支払利息	1	15
為替差損	4,273	11,458
営業外費用合計	4,275	11,473
経常利益	641,514	557,464
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税引前四半期純利益	641,514	557,464
法人税等	197,586	171,935
四半期純利益	443,927	385,529

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(棚卸資産の評価方法の変更)

棚卸資産のうち、商品に係る評価方法は、従来、総平均法による原価法を採用していましたが、第1四半期会計期間より、移動平均法による原価法に変更しております。

この評価方法の変更は、資材価格の高騰による物価上昇等の経済状況の変化に対応し、より迅速かつ適正な期間損益計算を行うことを目的としたものであります。

なお、当該変更による影響額は軽微であり、遡及適用は行っておりません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自2023年4月1日 至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	建築材料事業	不動産事業	合計	調整額 (注) 1	四半期損益 計算書計上額 (注) 2
売上高					
化粧品製品	3,311,726	—	3,311,726	—	3,311,726
電子部品業界向け製品	543,111	—	543,111	—	543,111
ケミカルアンカー製品	551,851	—	551,851	—	551,851
その他	41,358	—	41,358	—	41,358
顧客との契約から生じる 収益	4,448,048	—	4,448,048	—	4,448,048
その他の収益	—	300,096	300,096	—	300,096
外部顧客への売上高	4,448,048	300,096	4,748,144	—	4,748,144
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,448,048	300,096	4,748,144	—	4,748,144
セグメント利益	742,044	147,574	889,618	△270,827	618,791

(注) 1. セグメント利益の調整額△270,827千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属していない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第3四半期累計期間(自2024年4月1日 至2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	建築材料事業	不動産事業	合計	調整額 (注) 1	四半期損益 計算書計上額 (注) 2
売上高					
化粧板製品	3,168,012	—	3,168,012	—	3,168,012
電子部品業界向け製品	580,021	—	580,021	—	580,021
ケミカルアンカー製品	561,833	—	561,833	—	561,833
その他	35,959	—	35,959	—	35,959
顧客との契約から生じる 収益	4,345,827	—	4,345,827	—	4,345,827
その他の収益	—	301,943	301,943	—	301,943
外部顧客への売上高	4,345,827	301,943	4,647,770	—	4,647,770
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,345,827	301,943	4,647,770	—	4,647,770
セグメント利益	620,825	156,893	777,718	△274,795	502,923

(注) 1. セグメント利益の調整額△274,795千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属していない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次の通りであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	281,048千円	203,077千円